

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 7月26日更新

事務事業名		防災意識啓発事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連					
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	総務部	課長名	中島正剛		
	施策	1	危機管理・防災対策の推進			所属課	総務課	担当者名	大塚勝己		
	基本事業	1	災害の未然防止対策			所属班	交通防災班	(内線)	1222		
予算科目	会計一般	款9	項1	目4	事業連番10014	法令根拠	災害対策基本法		成果優先度評価結果	①	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度			コスト削減優先度評価結果	②

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	・市民に広く、防災の重要性を理解してもらい、自ら防災に関する行動ができるよう、啓発する事業である。災害に強いまちづくりを進めるため、災害時に市民一人ひとりが適切な行動をとれるよう、日頃からの心構えを醸成するため。災害に対する情報量の増加に伴い、市民の防災に対する意識が高くなった。自主防災組織率も年々あがっている。
【業務の流れ】	・①防災訓練の実施 ②住民への講話
【主な予算費目】	・職員手当 旅費 需用費(消耗品費)、負担金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・総合政策審議会から、各家庭での防災に対する取組みを働きかけるよう、指摘があった。・議会から、市が行う防災訓練のほかに、自治会でも訓練を行う必要があるとの、意見があった。・議会から、大災害が起こっていない本市においては、住民の危機意識が欠如しているため、勉強会が必要という意見があった。・議会から、各家庭でも災害用品の備蓄に努めてもらえるよう、働きかけるようにと、指摘があった。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
①手段(主な活動)23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)		24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
・防災意識の高揚のため栄地区(8区)住民に対し総合防災訓練を実施した。		・防災意識高揚のため、防災訓練を実施し啓発に努める。	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ア:防災訓練の実施回数	回	・消耗品の減	
→イ:啓発事業の実施回数	回		
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
・市民		→ア:市民	人
		→イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
・災害の恐ろしさを認識し、防災力(防災に対する知識と対応能力)を高める。		→ア:防災訓練参加者数	人
		→イ:	
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠			総トータルコスト 全体計画 ～年度
			0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	21年度 実績(決算)	22年度 実績(決算)	23年度 目標(当初予算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	25年度 予定	26年度 見込	27年度 見込	
①活動指標	ア	回	1	1	1	1	1	1	1	1	
	イ	回	0	0	13	8	5	5	5	5	
②対象指標	ア	人	0	0	55,751	56,638	56,693	56,693	57,164	57,635	
	イ										
③成果指標	ア	人	903	1,161	384	50	200	200	200	200	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A)事業費計	一般財源	千円		436	631	322	610	600	600	600
		(A)のうち指定経費	千円	0	436	631	322	610	600	600	600
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	423	528	322	532	530	530	530
	(B)人件費計	人		87	56	70	16	4	4	4	4
		時間		991	931	1,100	667	610	610	610	610
(B)人件費計		千円	3,944	3,835	4,532	2,693	2,513	2,513	2,513	2,513	
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,944	4,271	5,163	3,015	3,123	3,113	3,113	3,113	

事務事業名	防災意識啓発事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	----------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した ・23年度の訓練当日雨天のため、グラウンドの使用不可により、住民の炊き出し訓練のみの実施であった。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ・23年度の訓練当日雨天のため、グラウンドの使用不可により、住民の炊き出し訓練のみの実施であった。
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ・防災に関する啓発を繰り返し、訓練参加を促すことで、向上の余地がある。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・類似事業はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ・啓発に要する事務であり、削減の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ・市民へ参加を呼びかけており、また、すべての市民が災害発生時に正しく行動することが必要であるため、本事業を実施することは、公平・公正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 市民を対象としての防災訓練及び啓発であり適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<p>・今回の訓練における雨天時の対応等が協議されておらず、防災訓練参加区(区民)及び関係機関や来賓の方々への中止連絡が遅れた。 次回からは、中止時の連絡体制の確立・防災訓練開催会場の事前調査等に留意し体制を整える</p>
---

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可  <input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)  <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)  <input checked="" type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)          ・危険度の高い地震発生を想定し、合志市地域防災計画書に基づき総合防災訓練を実施する。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						